



平成20年12月期 第3四半期財務・業績の概要

平成20年9月26日

上場会社名 株式会社 ミルボン 上場取引所 東証一部
 コード番号 4919 URL <http://www.milbon.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 佐藤 龍二
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長 (氏名) 重宗 昇 TEL (06)6928-2331

(百万円未満切捨て)

1. 平成20年12月期第3四半期の連結業績 (平成19年12月21日～平成20年9月20日)

(1) 連結経営成績 (%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年12月期第3四半期	13,797	4.2	2,888	10.9	2,741	13.4	1,575	55.0
19年12月期第3四半期	13,244	1.7	2,604	△ 8.0	2,416	△ 8.7	1,016	△ 40.0
19年12月期	18,045	2.4	3,574	△ 5.7	3,280	△ 7.3	1,542	△ 29.5

	1株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
20年12月期第3四半期	125	67	—	—
19年12月期第3四半期	81	10	—	—
19年12月期	123	05	—	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	円	銭	
20年12月期第3四半期	19,527	15,329	78.5	1,223	13			
19年12月期第3四半期	18,343	14,037	76.5	1,119	99			
19年12月期	18,640	14,557	78.1	1,161	52			

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
20年12月期第3四半期	1,817	△ 1,067	△ 907	771
19年12月期第3四半期	1,626	△ 475	△ 979	709
19年12月期	2,465	△ 961	△ 1,097	936

2. 平成20年12月期の連結業績予想 (平成19年12月21日～平成20年12月20日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	18,775	4.0	3,700	3.5	3,470	5.8	2,030	31.6	161	97

3. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
 (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
 (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無

〔(注) 詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。〕



※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、4ページ「【定性的情報・財務諸表等】3. 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。



【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第 3 四半期における美容業界は、サブプライムローン問題を背景とした金融不安や原油高騰などによる、消費が落ち込んだ影響を受け、厳しい状況であったと推測しております。

このような状況のもと、当社グループといたしましては、「チャレンジ 80」をテーマに、サロンスタッフ一人当たりの生産性向上の為に、技術メニューやホームケアの質を高めることを追求してまいりました。

2月にサロントリートメントの新製品「リンケージ-HY」、4月にストレートパーマの新製品「リシオ ノチュール」、6月におしゃれな白髪染めの新製品「リセンチ」を発売いたしました。また、第3四半期には、7月にスタイリング剤の新製品「プレジューム ドロップ」、9月に内部修復を狙った高効果サロントリートメント「インフェノム」を発売いたしました。新製品を幅広い製品区分で発売したことで、パーマネントウェーブ用剤・ヘアケア用剤・染毛剤の主力部門で、前年を上回ることができました。特に3ブランドが発売されたヘアケア用剤部門では、8.5%増と大きく伸長することができました。

100%子会社である MILBON USA, INC. は、新製品を積極的に導入し、主力製品の入替えに取組みました。また、サロンへのダイレクトな活動を始めた結果、米ドルベースでは前年を上回りましたが、円高の影響で日本円ベースでは前年を下回る結果となりました。

その結果、連結売上高は 137 億 97 百万円（前年同期比 4.2%増）で、前年同期と比較して 5 億 53 百万円の増収となりました。

販売費および一般管理費は昨年戦略的に増加した販売促進費を圧縮いたしました。増員等による人件費が増加し、62 億 94 百万円（前年同期比 3.3%増）となりました。

これらの結果、営業利益は 28 億 88 百万円（前年同期比 10.9%増）、経常利益は 27 億 41 百万円（前年同期比 13.4%増）、四半期純利益は 15 億 75 百万円（前年同期比 55.0%増）となりました。

部門別売上高は次の通りです。

(単位：百万円)

部 門	前第 3 四半期連結会計期間		当第 3 四半期連結会計期間		増減額
	売上高	構成比(%)	売上高	構成比(%)	
パーマネントウェーブ用剤	1,564	11.8	1,592	11.5	27
ヘアケア用剤	6,058	45.8	6,575	47.7	516
染毛剤	5,355	40.4	5,397	39.1	42
その他	265	2.0	233	1.7	△ 32
合 計	13,244	100.0	13,797	100.0	553

(パーマネントウェーブ用剤部門)

ホット系パーマブームが一段落し、業界全体としては依然減少傾向が続いていると推測されます。

このような状況のもと、当社グループといたしましては、4月に新製品「リシオ ノチュール」を発売し、ストレートパーマ市場の回復を図りました。繰り返すことにより硬くなるというストレートパーマの欠点を解決し、しなやかでつややかなストレートデザインが作れると製品評価も高く、順調にストレートパーマ市場を拡大することができました。また、昨年発売したウェーブパーマ剤「プレジューム パーマセレクション」も好調に推移したことでパーマネントウェーブ用剤部門を伸長することができました。

(ヘアケア用剤部門)

オイルワークを代表とするサロンカラーの高質化が進むことによって、デザインを楽しむために、髪質やダメージ度合いに合わせて毛髪を修復するサロントリートメントや、洗い流さないトリートメントなどのホームヘアケア市場が拡大し、スタイリング剤の落込みを補って部門全体としては、微増であったと推測しております。

そのような状況のもと、当社グループといたしましては、2月に「リンケージ-HY」、9月に「インフェノム」と2タイプのサロントリートメントを発売し、サロントリートメントメニューによる客単価のアップを提案いたしました。また、スタイリング剤においては、7月に「プレジューム ドロップ」、9月にワックスとグロスを組み合わせた「プレジューム デュアル」を発売し、スタイリング市場の拡販に努めました。また、洗い流さないトリートメント「レミュー」や、ヘアカラー毛専用のシャンプー・トリートメント「アウフェ」も好調に推移したことで、前年を大きく上回ることができました。



(染毛剤部門)

おしゃれな白髪染め市場の成長に期待していますが、ファッションカラーの落込みを補うにはいたらず、業界全体としては微減であったと推測しております。

そのような状況のもと、当社グループといたしましては、ファッションカラー市場において、昨年 4 月の新製品「オルディープ」が順調に推移したことで、初月度の大きな売上の影響を吸収することができました。また、おしゃれな白髪染めの新製品「リセンチ」を 6 月に発売し、グレイカラー市場の拡販に努めました。

その結果、部門全体としては微増となりました。

(その他)

特筆すべきことはありません。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

(資産、負債及び純資産の状況)

当第 3 四半期終了時点における財政状態は、前期末と比較して総資産は 8 億 86 百万円増加の 195 億 27 百万円となりました。

流動資産は前期末と比較して 5 億 50 百万円増加の 61 億 90 百万円となりました。主な変動要因は、現金及び預金が 1 億 33 百万円減少したこと、たな卸資産が 7 億 60 百万円増加したことによるものであります。

固定資産は前期末と比較して 3 億 35 百万円増加の 133 億 36 百万円となりました。主な変動要因は、東京支店の隣接地取得等に伴う有形固定資産の増加 3 億 11 百万円であります。

流動負債は前期末と比較して 1 億 42 百万円増加の 35 億 41 百万円となりました。主な変動要因は、支払手形及び買掛金の増加 7 億 60 百万円と 1 年以内返済予定の長期借入金の返済 2 億 27 百万円及び役員退職慰労金の支払い等に伴う未払金の減少 3 億 70 百万円であります。

固定負債は前期末と比較して 28 百万円減少の 6 億 55 百万円であり、大きな変動はありませんでした。

純資産は前期末と比較して 7 億 72 百万円増加の 153 億 29 百万円となりました。主な変動要因は、期間利益の留保による利益剰余金の増加 9 億 10 百万円と株式相場の低迷によるその他有価証券評価差額金の減少 1 億 20 百万円であります。

この結果、自己資本比率は 78.5%となり、1 株当たり純資産は 1,223 円 13 銭となりました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

サブプライムローン問題を背景とする金融不安や、景気減速による消費の低迷を受け、美容業界におきましても、厳しい環境が続くと推測されます。

そのような状況のもと、当社グループといたしましては、今年発売した 6 ブランドの新製品の拡販に努めることと、10 月に発売するスタイリング剤「プレジューム ミルク」を着実に市場展開することで、通期の目標を達成できると考えております。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

(2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用

- ・ 法人税等の計上基準については、税金等調整前四半期純利益を基礎として算定される当四半期の負担すべき税額を計上しております。
- ・ 利息の計算については、現金主義により計上しております。
- ・ たな卸資産については、実地棚卸を行っておらず帳簿金額を計上しております。

(3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更

該当事項はありません。



5. 四半期連結財務諸表等

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円、%)

科 目	前年同四半期末 (平成19年12月期 第3四半期末)		当四半期末 (平成20年12月期 第3四半期末)		増 減		(参考) 前期末 (平成19年12月期末)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率	金額	構成比
(資産の部)								
I 流動資産								
1. 現金及び預金	709,301		803,416		94,115		936,683	
2. 受取手形及び売掛金	2,330,642		2,557,582		226,939		2,581,854	
3. たな卸資産	2,030,647		2,516,076		485,429		1,756,002	
4. その他	321,980		313,368		△ 8,612		365,215	
流動資産合計	5,392,571	29.4	6,190,444	31.7	797,872	14.8	5,639,756	30.3
II 固定資産								
1. 有形固定資産								
(1) 建物及び構築物	6,429,441		6,364,892				6,424,963	
減価償却累計額	2,244,039	4,185,402	2,538,271	3,826,620	△ 358,781		2,340,053	4,084,909
(2) 機械装置及び運搬具	3,562,624		3,732,511				3,569,452	
減価償却累計額	2,031,824	1,530,799	2,291,807	1,440,704	△ 90,095		2,112,650	1,456,801
(3) 土地		4,349,707		4,763,766	414,059			4,349,707
(4) 建設仮勘定		7,084		163,668	156,584			43,995
(5) その他	1,267,895		1,426,935				1,300,414	
減価償却累計額	1,023,231	244,663	1,133,158	293,777	49,113		1,058,332	242,081
有形固定資産合計	10,317,657	56.2	10,488,538	53.7	170,880	1.7	10,177,495	54.6
2. 無形固定資産	253,031	1.4	235,357	1.2	△ 17,673	△ 7.0	248,177	1.3
3. 投資その他の資産								
(1) 投資有価証券	1,232,246		1,479,675		247,429		1,522,038	
(2) その他	1,160,021		1,176,636		16,614		1,099,586	
貸倒引当金	△ 11,570		△ 43,496		△ 31,926		△ 46,199	
投資その他の資産合計	2,380,697	13.0	2,612,815	13.4	232,117	9.7	2,575,426	13.8
固定資産合計	12,951,386	70.6	13,336,711	68.3	385,325	3.0	13,001,099	69.7
資産合計	18,343,958	100.0	19,527,155	100.0	1,183,197	6.5	18,640,856	100.0



(単位：千円、%)

科 目	前年同四半期末 (平成19年12月期 第3四半期末)		当四半期末 (平成20年12月期 第3四半期末)		増 減		(参考) 前期末 (平成19年12月期末)		
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率	金額	構成比	
(負債の部)									
I 流動負債									
1. 支払手形及び買掛金	1,238,384		1,596,208		357,824		835,314		
2. 1年以内返済予定の長期借入金	359,952		30,683		△ 329,269		257,952		
3. 未払金	931,635		958,009		26,374		1,328,866		
4. 未払法人税等	342,446		449,366		106,919		594,197		
5. 返品調整引当金	17,476		19,033		1,556		19,033		
6. 賞与引当金	239,535		242,910		3,375		60,319		
7. その他	298,837		245,391		△ 53,445		303,607		
流動負債合計	3,428,267	18.7	3,541,602	18.1	113,335	3.3	3,399,291	18.2	
II 固定負債									
1. 長期借入金	32,369		1,686		△ 30,683		23,381		
2. 債務保証損失引当金	—		39,000		39,000		39,000		
3. その他	846,154		615,188		△ 230,966		621,525		
固定負債合計	878,523	4.8	655,874	3.4	△ 222,649	△ 25.3	683,906	3.7	
負債合計	4,306,791	23.5	4,197,476	21.5	△ 109,314	△ 2.5	4,083,198	21.9	
(純資産の部)									
I 株主資本									
1. 資本金	2,000,000		2,000,000		—		2,000,000		
2. 資本剰余金	200,076		199,308		△ 768		199,999		
3. 利益剰余金	11,676,359		13,112,864		1,436,504		12,202,125		
4. 自己株式	△ 38,686		△ 38,214		472		△ 38,555		
株主資本合計	13,837,749	75.4	15,273,958	78.2	1,436,208	10.4	14,363,568	77.1	
II 評価・換算差額等									
1. その他有価証券評価差額金	170,042		61,601		△ 108,441		181,754		
2. 為替換算調整勘定	29,374		△ 5,880		△ 35,255		12,335		
評価・換算差額等合計	199,417	1.1	55,720	0.3	△ 143,696	△ 72.1	194,089	1.0	
純資産合計	14,037,167	76.5	15,329,679	78.5	1,292,512	9.2	14,557,658	78.1	
負債及び純資産合計	18,343,958	100.0	19,527,155	100.0	1,183,197	6.5	18,640,856	100.0	



(2) 四半期連結損益計算書

(単位：千円、%)

科 目	前年同四半期 (平成19年12月期 第3四半期)		当四半期 (平成20年12月期 第3四半期)		増 減		(参考) 前期 (平成19年12月期)	
	金額	百分比	金額	百分比	金額	増減率	金額	百分比
I 売上高	13,244,168	100.0	13,797,921	100.0	553,752	4.2	18,045,659	100.0
II 売上原価	4,544,905	34.3	4,615,479	33.5	70,573	1.6	6,323,611	35.0
売上総利益	8,699,263	65.7	9,182,442	66.5	483,179	5.6	11,722,047	65.0
III 販売費及び一般管理費	6,094,413	46.0	6,294,265	45.6	199,852	3.3	8,147,698	45.2
営業利益	2,604,850	19.7	2,888,177	20.9	283,327	10.9	3,574,348	19.8
IV 営業外収益								
1. 受取利息	3,740		3,208				5,124	
2. 受取配当金	11,049		18,093				20,108	
3. 企業立地奨励金	29,911		30,953				29,911	
4. 保険解約差益	—		26,339				—	
5. 社宅負担金	21,287		22,499				29,168	
6. その他	19,323	85.312	9,658	110.753	25,441	29.8	10,765	95.079
V 営業外費用								
1. 支払利息	5,218		1,429				6,252	
2. 売上割引	266,824		236,349				356,915	
3. その他	1,955	273.998	20,062	257.841	△ 16,156	△ 5.9	25,336	388.504
経常利益	2,416,163	18.2	2,741,089	19.8	324,925	13.4	3,280,923	18.2
VI 特別利益								
1. 投資有価証券売却益	153,244	153.244	—	—	△ 153,244	△ 100.0	159,573	159.573
VII 特別損失								
1. 固定資産売却損	4,989		76				5,036	
2. 固定資産除却損	2,843		26,286				4,724	
3. 投資有価証券評価損	13,760		6,178				20,708	
4. 貸倒引当金繰入額	—		—				35,703	
5. 支店移設費	60,800		—				60,800	
6. 役員退職慰労金	729,105		—				729,105	
7. 債務保証損失引当金繰入額	—	811.498	—	32.541	△ 778,956	△ 96.0	39,000	895.078
税金等調整前 四半期(当期)純利益	1,757,910	13.3	2,708,548	19.6	950,637	54.1	2,545,418	14.1
法人税、住民税及び事業税	1,074,939		1,100,365				1,324,633	
法人税等調整額	△ 333,467	741.471	33,176	1,133.541	392,069	52.9	△ 321,419	1,003.214
四半期(当期)純利益	1,016,438	7.7	1,575,006	11.4	558,568	55.0	1,542,204	8.6